

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場会社名 朝日工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5456 URL <http://www.asahi-kg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤松 清茂
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 中村 紀之 (TEL) 03-3987-2161
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	11,306	9.6	33	△24.7	62	△14.8	△20	—
25年3月期第1四半期	10,315	△4.2	45	—	73	—	△20	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 26百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △18百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△2.99	—
25年3月期第1四半期	△2.98	—

(注) 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の株式分割を行っております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	40,508	16,229	40.1	2,318.50
25年3月期	41,348	16,482	39.9	2,354.67

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 16,229百万円 25年3月期 16,482百万円

(注) 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の株式分割を行っております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3,000.00	—	4,000.00	7,000.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 現時点において、平成26年3月期の配当予想額は未定です。

2. 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株を普通株式100株の株式分割を行っております。平成25年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	12.0	780	—	700	—	500	—	71.43

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式数を除く)により算出しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期1Q	7,200,000株	25年3月期	7,200,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	200,000株	25年3月期	200,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期1Q	7,000,000株	25年3月期1Q	7,000,000株

(注) 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新政権による経済政策や金融政策に対する期待感から円高是正、株高など明るい兆しが見え始めているものの、所得、雇用情勢やエネルギーコストの上昇などの懸念材料も見られ、依然として先行き不透明な状況でありました。

当社グループの業績に影響を与える建設需要は、公共工事の増加などにより、回復基調にありました。しかし、鉄鋼建設資材事業の主力製品である鉄筋は、職人不足の影響により、他の鉄鋼製品と比べ需要回復が遅れており、厳しい状況が続きました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は11,306百万円（前年同期比9.6%増）、営業利益は33百万円（前年同期比24.7%減）、経常利益は62百万円（前年同期比14.8%減）、四半期純損失は20百万円（前年同期は四半期純損失20百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

①鉄鋼建設資材事業

鉄筋の販売数量は、着工遅延となっていた物件への出荷が集中したことから増加しましたが、販売単価は、需要回復の遅れから下降し、前年同期並みの売上高となりました。利益面では、コストダウン活動の成果はあったものの、主原料である鉄スクラップ価格と販売価格との値差の縮小や、円安で副資材やエネルギーコストが上昇したことにより、前年同期と比べ減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は6,570百万円（前年同期比2.0%増）、セグメント損失は188百万円（前年同期はセグメント利益83百万円）となりました。

②農業資材事業

肥料事業では、2013年6月からの販売価格値上げを見込んだ繰上げ注文により、主力製品である有機肥料を中心に販売数量が大幅に増加し、前年同期と比べ増収増益となりました。

園芸事業では、4～5月の天候不順により、家庭園芸用資材の需要が低調であったことから、前年同期と比べ減収となりました。

種苗事業では、大玉トマト「アニモ」の販売が堅調に推移しました。

乾牧草事業では、円安で仕入価格が上昇しましたが、仕入価格上昇に見合った値上げが進まなかったことから、前年同期と比べ減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は4,114百万円（前年同期比22.8%増）、セグメント利益は474百万円（前年同期比59.3%増）となりました。

③環境ソリューション事業

官公庁案件や風力発電のアセスメント業務の受注確保により、前年同期と比べ増収となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高153百万円（前年同期比11.4%増）、セグメント損失は13百万円（前年同期はセグメント損失11百万円）となりました。

④砕石砕砂・マテリアルリサイクル事業

砕石砕砂事業では、積極的な営業展開により、販売数量の増加および販売価格の値上げが進み、前年同期と比べ増収増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は461百万円（前年同期比16.8%増）、セグメント利益は39百万円（前年同期はセグメント損失10百万円）となりました。

⑤その他

報告セグメント以外の事業業績は、売上高は76百万円（前年同期比27.2%減）、セグメント利益は2百万円（前年同期はセグメント損失2百万円）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、上記各セグメント別売上高の合計からセグメント間の内部売上高71百万円を差引き、11,306百万円となり、営業利益は、上記各セグメント別利益または損失の合計からセグメント間の取引消去額、および管理部門経費など各事業に帰属しない全社費用の合計281百万円を差引き、33百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は17,518百万円となり、前連結会計年度末に比べ622百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金の減少887百万円、原材料及び貯蔵品の減少277百万円、現金及び預金494百万円の増加等であります。

固定資産は、22,990百万円となり、前連結会計年度末に比べ217百万円の減少となりました。主な要因といたしましては、有形固定資産257百万円の減少等であります。

この結果、資産合計は40,508百万円（前連結会計年度末比839百万円減）となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、20,034百万円となり、前連結会計年度末に比べ244百万円の減少となりました。主な要因といたしましては、設備関係支払手形（その他）の減少736百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少200百万円、賞与引当金の減少169百万円、設備関係未払金（その他）の減少155百万円、短期借入金の増加780百万円、未払費用（その他）338百万円の増加等であります。

固定負債は、4,244百万円となり、前連結会計年度末に比べ341百万円の減少となりました。主な要因といたしましては、長期借入金215百万円の減少等であります。

この結果、負債合計は24,279百万円（前連結会計年度末比586百万円減）となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は16,229百万円となり、前連結会計年度末に比べ253百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、利益剰余金300百万円の減少等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末39.9%から40.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2014年3月期の業績予想につきましては、2013年5月10日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2013年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,561,863	3,056,112
受取手形及び売掛金	7,792,413	6,905,039
商品及び製品	5,477,210	5,510,705
原材料及び貯蔵品	1,908,262	1,630,831
その他	410,666	420,694
貸倒引当金	△10,180	△5,348
流動資産合計	18,140,235	17,518,036
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,785,219	3,735,369
機械装置及び運搬具(純額)	12,540,718	12,220,681
土地	2,665,306	2,666,998
その他(純額)	1,120,925	1,231,130
有形固定資産合計	20,112,169	19,854,179
無形固定資産	659,591	661,325
投資その他の資産	2,436,529	2,475,384
固定資産合計	23,208,291	22,990,889
資産合計	41,348,527	40,508,925
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,714,485	7,700,924
短期借入金	5,915,000	6,695,000
1年内返済予定の長期借入金	1,690,000	1,490,000
1年内償還予定の社債	120,000	120,000
未払法人税等	84,660	86,344
賞与引当金	261,707	92,188
その他	4,493,917	3,850,511
流動負債合計	20,279,770	20,034,969
固定負債		
社債	330,000	330,000
長期借入金	2,395,000	2,180,000
退職給付引当金	1,083,342	1,069,545
その他	777,720	664,924
固定負債合計	4,586,063	4,244,469
負債合計	24,865,833	24,279,438

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2013年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,190,000	2,190,000
資本剰余金	1,802,000	1,802,000
利益剰余金	12,404,281	12,103,383
自己株式	△293,311	△293,311
株主資本合計	16,102,970	15,802,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	294,848	299,291
為替換算調整勘定	84,874	128,122
その他の包括利益累計額合計	379,723	427,414
純資産合計	16,482,693	16,229,486
負債純資産合計	41,348,527	40,508,925

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2012年4月1日 至2012年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2013年4月1日 至2013年6月30日)
売上高	10,315,953	11,306,093
売上原価	8,460,344	9,451,546
売上総利益	1,855,609	1,854,547
販売費及び一般管理費	1,810,505	1,820,599
営業利益	45,104	33,948
営業外収益		
受取利息	134	1,167
受取配当金	14,390	17,561
持分法による投資利益	60,005	59,090
その他	14,149	12,340
営業外収益合計	88,680	90,160
営業外費用		
支払利息	26,307	29,452
売上割引	25,618	25,738
その他	8,442	6,348
営業外費用合計	60,367	61,540
経常利益	73,416	62,567
特別利益		
固定資産売却益	—	1,999
特別利益合計	—	1,999
特別損失		
固定資産処分損	12,232	15,049
投資有価証券評価損	78,359	42,380
特別損失合計	90,591	57,429
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△17,174	7,138
法人税、住民税及び事業税	20,346	30,241
法人税等調整額	△16,683	△2,205
法人税等合計	3,663	28,036
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△20,837	△20,898
四半期純損失(△)	△20,837	△20,898

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△20,837	△20,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,057	4,442
為替換算調整勘定	30,072	43,248
その他の包括利益合計	2,015	47,691
四半期包括利益	△18,822	26,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△18,822	26,793
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	鉄鋼建設資材 事業	農業資材事業	環境ソリューション 事業	砕石砕砂・ マテリアルリ サイクル事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	6,440,657	3,349,667	107,762	394,712	10,292,799	23,154	—	10,315,953
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	37	30,479	734	31,252	81,680	△112,932	—
計	6,440,657	3,349,705	138,242	395,447	10,324,052	104,834	△112,932	10,315,953
セグメント利益 又は損失(△)	83,738	298,027	△11,052	△10,704	360,008	△2,516	△312,388	45,104

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントの業務請負事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△312,388千円には、セグメント間取引消去428千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△312,817千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントなどに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	鉄鋼建設資材 事業	農業資材事業	環境ソリューション 事業	砕石砕砂・ マテリアルリ サイクル事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	6,570,197	4,114,685	136,795	460,780	11,282,459	23,633	—	11,306,093
セグメント間の内部 売上高又は振替高	106	3	17,191	1,027	18,329	52,693	△71,022	—
計	6,570,304	4,114,689	153,987	461,808	11,300,789	76,327	△71,022	11,306,093
セグメント利益 又は損失(△)	△188,367	474,777	△13,714	39,508	312,204	2,767	△281,023	33,948

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントの業務請負事業であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△281,023千円には、セグメント間取引消去210千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△281,234千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントなどに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。